

## 9 障がい理解や差別の解消

### (1) 地域の理解を深めるために必要なこと(身体・知的・精神・難病・発達)

問 あなたは、障がいのある人もない人も共に住み慣れた地域で生活できるように地域の理解を深めていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。  
(3つまでに○)

「学校での障がいに関する教育や情報の提供」が身体障がい者では 27.8%、難病等の方では 45.5%、発達障がいの方では 73.8%ともっとも高くなっているほか、知的障がい者で 38.9%、精神障がい者で 32.5%とすべての対象者で2位以内に入っています。

知的障がい者では「障がい者の地域生活についての理解の促進」が 40.4%、精神障がい者では「障がい者の一般企業への就労の促進」が 39.6%ともっとも高くなっています。

また、「障がい者の一般企業への就労の促進」および「障がい者の地域生活についての理解の促進」はすべての対象者で3位以内に入っています。

#### 【地域の理解を深めるために必要なこと(対象別上位5回答)】

項目	身体障がい者 回答者数 = 819	知的障がい者 回答者数 = 198	精神障がい者 回答者数 = 255	難病等の方 回答者数 = 185	発達障がいの方 回答者数 = 42
1	学校での障がいに関する教育や情報の提供 27.8%	障がい者の地域生活についての理解の促進 40.4%	障がい者の一般企業への就労の促進 39.6%	学校での障がいに関する教育や情報の提供 45.5%	学校での障がいに関する教育や情報の提供 73.8%
2	障がい者の一般企業への就労の促進 21.2%	学校での障がいに関する教育や情報の提供 38.9%	学校での障がいに関する教育や情報の提供 32.5%	障がい者の一般企業への就労の促進 29.7%	障がい者の一般企業への就労の促進 障がい者の地域生活についての理解の促進 35.7%
3	障がい者の地域生活についての理解の促進 20.8%	障がい者の一般企業への就労の促進 36.4%	障がい者の地域生活についての理解の促進 28.6%	障がい者の地域生活についての理解の促進 22.2%	障がい者の一般企業への就労の促進 障がい者の地域生活についての理解の促進 35.7%
4	地域行事への障がい者の参加を促進するなど、地域住民との交流の場・機会を増やすこと 18.4%	地域行事への障がい者の参加を促進するなど、地域住民との交流の場・機会を増やすこと 24.2%	障がいについての正しい知識の普及啓発のための講演会、研修、疑似体験会等の開催 19.2%	障がいについての正しい知識の普及啓発のための講演会、研修、疑似体験会等の開催 18.9%	地域行事への障がい者の参加を促進するなど、地域住民との交流の場・機会を増やすこと 31.0%
5	障がいについての正しい知識の普及啓発のための講演会、研修、疑似体験会等の開催 16.2%	障がいについての正しい知識の普及啓発のための講演会、研修、疑似体験会等の開催 18.7%	地域行事への障がい者の参加を促進するなど、地域住民との交流の場・機会を増やすこと 14.9%	地域行事への障がい者の参加を促進するなど、地域住民との交流の場・機会を増やすこと 17.3%	障がいについての正しい知識の普及啓発のための講演会、研修、疑似体験会等の開催 28.6%

【集計結果：地域の理解を深めるために必要なこと】

項目	身体障がい者 回答者数 = 819		知的障がい者 回答者数 = 198		精神障がい者 回答者数 = 255		難病等の方 回答者数 = 185		発達障がいの方 回答者数 = 42	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	地域行事への障がい者の参加を促進するなど、地域住民との交流の場・機会を増やすこと	151	18.4	48	24.2	38	14.9	32	17.3	13
学校での障がいに関する教育や情報の提供	228	27.8	77	38.9	83	32.5	84	45.4	31	73.8
障がいについての正しい知識の普及啓発のための講演会、研修、疑似体験会等の開催	133	16.2	37	18.7	49	19.2	35	18.9	12	28.6
障がい者作品展や障がい者と交流するイベントの開催	27	3.3	15	7.6	13	5.1	10	5.4	2	4.8
障がいの特性や障がいについての正しい知識等を伝えるリーフレットの発行	104	12.7	34	17.2	37	14.5	24	13.0	5	11.9
障がい者の一般企業への就労の促進	174	21.2	72	36.4	101	39.6	55	29.7	15	35.7
障がい者の地域生活についての理解の促進	170	20.8	80	40.4	73	28.6	41	22.2	15	35.7
その他	17	2.1	7	3.5	9	3.5	5	2.7	4	9.5
特にない	131	16.0	19	9.6	34	13.3	18	9.7	1	2.4
無回答	223	27.2	22	11.1	46	18.0	31	16.8	-	-

□ 年齢別に見る、地域の理解を深めるために必要なこと【クロス集計】

年齢別で見ると、身体障がい者ではすべての年齢で、「学校での障がいに関する教育や情報の提供」が20.6%~50.0%ともっとも高くなっています。

【身体】地域の理解を深めるために必要なこと（年齢別）

地域理解を深めるために必要なこと	年齢		0~17歳		18~64歳		65歳以上	
			回答者数 = 30		回答者数 = 341		回答者数 = 431	
	人数	%	人数	%	人数	%		
地域行事への障がい者の参加を促進するなど、地域住民との交流の場・機会を増やすこと	12	40.0	57	16.7	80	18.6		
学校での障がいに関する教育や情報の提供	15	50.0	122	35.8	89	20.6		
障がいについての正しい知識の普及啓発のための講演会、研修、疑似体験会等の開催	5	16.7	68	19.9	60	13.9		
障がい者作品展や障がい者と交流するイベントの開催	2	6.7	15	4.4	10	2.3		
障がいの特性や障がいについての正しい知識等を伝えるリーフレットの発行	2	6.7	45	13.2	57	13.2		
障がい者の一般企業への就労の促進	10	33.3	95	27.9	63	14.6		
障がい者の地域生活についての理解の促進	11	36.7	81	23.8	76	17.6		
その他	2	6.7	11	3.2	4	0.9		
特にない	-	-	52	15.2	76	17.6		
無回答	5	16.7	61	17.9	149	34.6		

知的障がい者の0～17歳では、「学校での障がいに関する教育や情報の提供」が56.5%ともっとも高くなっています。また、すべての年齢で「障がい者の地域生活についての理解の促進」が2位以内に入っています。

【知的】地域の理解を深めるために必要なこと（年齢別）

地域理解を深めるために必要なこと	年齢		0～17歳		18～64歳		65歳以上	
			回答者数 = 62		回答者数 = 125		回答者数 = 4	
	人数	%	人数	%	人数	%		
地域行事への障がい者の参加を促進するなど、地域住民との交流の場・機会を増やすこと	10	16.1	34	27.2	-	-	-	-
学校での障がいに関する教育や情報の提供	35	56.5	39	31.2	-	-	-	-
障がいについての正しい知識の普及啓発のための講演会、研修、疑似体験会等の開催	14	22.6	21	16.8	-	-	-	-
障がい者作品展や障がい者と交流するイベントの開催	2	3.2	12	9.6	-	-	-	-
障がいの特性や障がいについての正しい知識等を伝えるリーフレットの発行	8	12.9	26	20.8	-	-	-	-
障がい者の一般企業への就労の促進	23	37.1	47	37.6	-	-	-	-
障がい者の地域生活についての理解の促進	26	41.9	51	40.8	2	50.0	-	-
その他	4	6.5	3	2.4	-	-	-	-
特になし	5	8.1	13	10.4	1	25.0	-	-
無回答	10	16.1	10	8.0	1	25.0	-	-

精神障がい者の0～17歳では、「学校での障がいに関する教育や情報の提供」が75.0%ともっとも高くなっています。また、18～64歳で「障がい者の一般企業への就労の促進」が43.8%ともっとも高くなっています。

【精神】地域の理解を深めるために必要なこと（年齢別）

地域理解を深めるために必要なこと	年齢		0～17歳		18～64歳		65歳以上	
			回答者数 = 8		回答者数 = 210		回答者数 = 32	
	人数	%	人数	%	人数	%		
地域行事への障がい者の参加を促進するなど、地域住民との交流の場・機会を増やすこと	-	-	28	13.3	9	28.1		
学校での障がいに関する教育や情報の提供	6	75.0	73	34.8	3	9.4		
障がいについての正しい知識の普及啓発のための講演会、研修、疑似体験会等の開催	3	37.5	40	19.0	5	15.6		
障がい者作品展や障がい者と交流するイベントの開催	-	-	11	5.2	1	3.1		
障がいの特性や障がいについての正しい知識等を伝えるリーフレットの発行	4	50.0	30	14.3	2	6.3		
障がい者の一般企業への就労の促進	4	50.0	92	43.8	4	12.5		
障がい者の地域生活についての理解の促進	1	12.5	66	31.4	5	15.6		
その他	-	-	8	3.8	-	-		
特にない	1	12.5	23	11.0	10	31.3		
無回答	1	12.5	34	16.2	9	28.1		

難病等の方の18～64歳では、「学校での障がいに関する教育や情報の提供」が47.6%と最も高く、65歳以上でも39.5%と高くなっています。

【難病】地域の理解を深めるために必要なこと（年齢別）

地域理解を深めるために必要なこと	年齢		0～17歳		18～64歳		65歳以上	
			回答者数 = 0		回答者数 = 145		回答者数 = 38	
	人数	%	人数	%	人数	%		
地域行事への障がい者の参加を促進するなど、地域住民との交流の場・機会を増やすこと	-	-	21	14.5	11	28.9		
学校での障がいに関する教育や情報の提供	-	-	69	47.6	15	39.5		
障がいについての正しい知識の普及啓発のための講演会、研修、疑似体験会等の開催	-	-	26	17.9	9	23.7		
障がい者作品展や障がい者と交流するイベントの開催	-	-	7	4.8	3	7.9		
障がいの特性や障がいについての正しい知識等を伝えるリーフレットの発行	-	-	19	13.1	5	13.2		
障がい者の一般企業への就労の促進	-	-	50	34.5	5	13.2		
障がい者の地域生活についての理解の促進	-	-	28	19.3	12	31.6		
その他	-	-	4	2.8	1	2.6		
特になし	-	-	16	11.0	2	5.3		
無回答	-	-	22	15.2	8	21.1		

発達障がいの方の0～17歳では、「学校での障がいに関する教育や情報の提供」が82.4%と最も高くなっています。また、18～64歳で「障がい者の一般企業への就労の促進」が66.7%と高くなっています。

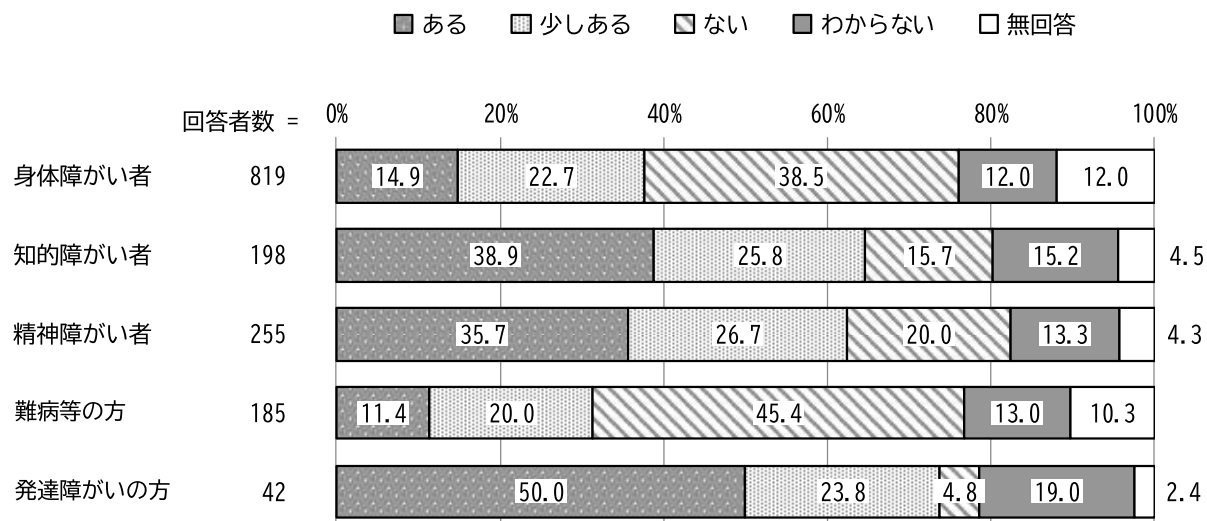
【発達】地域の理解を深めるために必要なこと（年齢別）

地域理解を深めるために必要なこと	年齢		0～17歳		18～64歳		65歳以上	
			回答者数 = 34		回答者数 = 6		回答者数 = 0	
	人数	%	人数	%	人数	%		
地域行事への障がい者の参加を促進するなど、地域住民との交流の場・機会を増やすこと	11	32.4	1	16.7	-	-	-	-
学校での障がいに関する教育や情報の提供	28	82.4	1	16.7	-	-	-	-
障がいについての正しい知識の普及啓発のための講演会、研修、疑似体験会等の開催	11	32.4	1	16.7	-	-	-	-
障がい者作品展や障がい者と交流するイベントの開催	2	5.9	-	-	-	-	-	-
障がいの特性や障がいについての正しい知識等を伝えるリーフレットの発行	2	5.9	2	33.3	-	-	-	-
障がい者の一般企業への就労の促進	11	32.4	4	66.7	-	-	-	-
障がい者の地域生活についての理解の促進	13	38.2	2	33.3	-	-	-	-
その他	1	2.9	2	33.3	-	-	-	-
特になし	1	2.9	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

## (2) 障がい理由とする差別や偏見（身体・知的・精神・難病・発達）

問 あなたは、障がい理由とする差別や偏見を感じたことがありますか。(1つに○)

「ある」と「少しある」を合わせた『ある』が、身体障がい者では37.6%、知的障がい者では64.7%、精神障がい者では62.4%、難病等の方では31.4%、発達障がいの方では73.8%となっています。





### (3) 差別や偏見を感じた場面（身体・知的・精神・難病・発達）

問 差別や偏見を感じたのはどのような場面ですか。（あてはまるものすべてに○）

「人間関係」が身体障がい者では 35.7%、知的障がい者では 49.2%、精神障がい者では 39.6%、難病等の方では 46.6%と最も高く、発達障がいの方では「教育・育児」が 80.6%でもっとも高くなっています。

また、「人間関係」はすべての対象者で2位以内に入っているほか、「言葉遣い・態度」も知的障がい者で 44.5%などすべての対象者で上位回答になっています。

【差別や偏見を感じた場面（対象別上位5回答）】

項目	身体障がい者 回答者数 = 308	知的障がい者 回答者数 = 128	精神障がい者 回答者数 = 255	難病等の方 回答者数 = 58	発達障がいの方 回答者数 = 31
1	人間関係 35.7%	人間関係 49.2%	人間関係 39.6%	人間関係 46.6%	教育・育児 80.6%
2	仕事や収入 34.1%	言葉遣い・態度 44.5%	仕事や収入 34.5%	仕事や収入 44.8%	人間関係 45.2%
3	道路・交通機関 33.1%	教育・育児 35.9%	言葉遣い・態度 22.4%	言葉遣い・態度 29.3%	言葉遣い・態度 29.0%
4	言葉遣い・態度 29.2%	店舗などでの対応 28.9%	社会制度・慣習 11.4%	店舗などでの対応 24.1%	仕事や収入 25.8%
5	建物・市街の構造 23.4%	仕事や収入 27.3%	医療機関／結婚・ 交際／その他 8.2%	道路・交通機関 20.7%	役所・公共機関／ 結婚・交際／その他 12.9%

【集計結果：差別や偏見を感じた場面】

項目	身体障がい者 回答者数 = 308		知的障がい者 回答者数 = 128		精神障がい者 回答者数 = 255		難病等の方 回答者数 = 58		発達障がいの方 回答者数 = 31	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
仕事や収入	105	34.1	35	27.3	88	34.5	26	44.8	8	25.8
教育・育児	31	10.1	46	35.9	19	7.5	10	17.2	25	80.6
人間関係	110	35.7	63	49.2	101	39.6	27	46.6	14	45.2
趣味やスポーツの活動	22	7.1	11	8.6	10	3.9	5	8.6	1	3.2
地域の行事・集まり	20	6.5	18	14.1	5	2.0	5	8.6	2	6.5
店舗などでの対応	57	18.5	37	28.9	17	6.7	14	24.1	2	6.5
役所・公共機関	38	12.3	16	12.5	18	7.1	9	15.5	4	12.9
医療機関	42	13.6	22	17.2	21	8.2	8	13.8	2	6.5
社会制度・慣習	42	13.6	21	16.4	29	11.4	9	15.5	3	9.7
建物・市街の構造	72	23.4	5	3.9	3	1.2	8	13.8	1	3.2
言葉遣い・態度	90	29.2	57	44.5	57	22.4	17	29.3	9	29.0
道路・交通機関	102	33.1	15	11.7	7	2.7	12	20.7	2	6.5
地域交流	12	3.9	13	10.2	10	3.9	3	5.2	1	3.2
イベントなど	12	3.9	9	7.0	4	1.6	2	3.4	1	3.2
結婚・交際	21	6.8	15	11.7	21	8.2	5	8.6	4	12.9
その他	16	5.2	7	5.5	21	8.2	1	1.7	4	12.9
無回答	7	2.3	2	1.6	95	37.3	1	1.7	-	-

□ 年齢別に見る、差別や偏見を感じた場面【クロス集計】

年齢別で見ると、身体障がい者の0～17歳で「教育・育児」「言葉遣い・態度」が47.1%、18～64歳で「仕事や収入」が43.8%ともっとも高くなっています。

また、「人間関係」はすべての年齢で3位以内に入っています。

【身体】差別や偏見を感じた場面（年齢別）

年齢 差別や偏見を感じた場面	0～17歳 回答者数 = 17		18～64歳 回答者数 = 178		65歳以上 回答者数 = 109	
	人数	%	人数	%	人数	%
仕事や収入	2	11.8	78	43.8	22	20.2
教育・育児	8	47.1	20	11.2	3	2.8
人間関係	6	35.3	62	34.8	40	36.7
趣味やスポーツの活動	2	11.8	15	8.4	4	3.7
地域の行事・集まり	3	17.6	7	3.9	10	9.2
店舗などでの対応	2	11.8	37	20.8	18	16.5
役所・公共機関	2	11.8	26	14.6	9	8.3
医療機関	2	11.8	27	15.2	13	11.9
社会制度・慣習	2	11.8	28	15.7	11	10.1
建物・市街の構造	7	41.2	50	28.1	13	11.9
言葉遣い・態度	8	47.1	58	32.6	24	22.0
道路・交通機関	4	23.5	65	36.5	32	29.4
地域交流	4	23.5	7	3.9	1	0.9
イベントなど	3	17.6	9	5.1	-	-
結婚・交際	1	5.9	15	8.4	4	3.7
その他	-	-	12	6.7	4	3.7
無回答	-	-	3	1.7	4	3.7

知的障がい者の0～17歳では「教育・育児」が56.8%、18～64歳では「人間関係」が52.9%ともっとも高くなっています。

【知的】差別や偏見を感じた場面（年齢別）

差別や偏見を感じた場面	0～17歳 回答者数 = 37		18～64歳 回答者数 = 85		65歳以上 回答者数 = 1	
	人数	%	人数	%	人数	%
仕事や収入	7	18.9	28	32.9	-	-
教育・育児	21	56.8	21	24.7	-	-
人間関係	15	40.5	45	52.9	-	-
趣味やスポーツの活動	7	18.9	4	4.7	-	-
地域の行事・集まり	8	21.6	8	9.4	-	-
店舗などでの対応	11	29.7	24	28.2	-	-
役所・公共機関	7	18.9	9	10.6	-	-
医療機関	8	21.6	13	15.3	-	-
社会制度・慣習	7	18.9	13	15.3	-	-
建物・市街の構造	3	8.1	2	2.4	-	-
言葉遣い・態度	14	37.8	39	45.9	1	100.0
道路・交通機関	4	10.8	10	11.8	-	-
地域交流	6	16.2	6	7.1	-	-
イベントなど	5	13.5	4	4.7	-	-
結婚・交際	2	5.4	13	15.3	-	-
その他	3	8.1	3	3.5	-	-
無回答	-	-	2	2.4	-	-

精神障がい者の0～17歳では「教育・育児」が62.5%ともっとも高くなっています。また、18～64歳では「人間関係」が45.2%、65歳以上では「仕事や収入」が12.5%ともっとも高くなっています。

【精神】差別や偏見を感じた場面（年齢別）

差別や偏見を感じた場面	0～17歳 回答者数 = 8		18～64歳 回答者数 = 210		65歳以上 回答者数 = 32	
	人数	%	人数	%	人数	%
仕事や収入	1	12.5	81	38.6	4	12.5
教育・育児	5	62.5	13	6.2	-	-
人間関係	1	12.5	95	45.2	3	9.4
趣味やスポーツの活動	1	12.5	9	4.3	-	-
地域の行事・集まり	-	-	5	2.4	-	-
店舗などでの対応	-	-	17	8.1	-	-
役所・公共機関	-	-	18	8.6	-	-
医療機関	2	25.0	18	8.6	1	3.1
社会制度・慣習	-	-	27	12.9	1	3.1
建物・市街の構造	-	-	3	1.4	-	-
言葉遣い・態度	3	37.5	52	24.8	2	6.3
道路・交通機関	-	-	6	2.9	1	3.1
地域交流	-	-	10	4.8	-	-
イベントなど	-	-	4	1.9	-	-
結婚・交際	-	-	20	9.5	-	-
その他	1	12.5	18	8.6	1	3.1
無回答	2	25.0	65	31.0	25	78.1

難病等の方の18～64歳では「仕事や収入」が54.2%ともっとも高くなっています。また、「人間関係」が18～64歳で47.9%、65歳以上で44.4%となっています。

【難病】差別や偏見を感じた場面（年齢別）

差別や偏見を感じた場面	0～17歳 回答者数 = 0		18～64歳 回答者数 = 48		65歳以上 回答者数 = 9	
	人数	%	人数	%	人数	%
仕事や収入	-	-	26	54.2	-	-
教育・育児	-	-	10	20.8	-	-
人間関係	-	-	23	47.9	4	44.4
趣味やスポーツの活動	-	-	3	6.3	2	22.2
地域の行事・集まり	-	-	3	6.3	2	22.2
店舗などでの対応	-	-	11	22.9	3	33.3
役所・公共機関	-	-	8	16.7	1	11.1
医療機関	-	-	7	14.6	1	11.1
社会制度・慣習	-	-	8	16.7	1	11.1
建物・市街の構造	-	-	5	10.4	3	33.3
言葉遣い・態度	-	-	13	27.1	4	44.4
道路・交通機関	-	-	9	18.8	2	22.2
地域交流	-	-	3	6.3	-	-
イベントなど	-	-	2	4.2	-	-
結婚・交際	-	-	5	10.4	-	-
その他	-	-	1	2.1	-	-
無回答	-	-	1	2.1	-	-

発達障がいの方の0～17歳では「教育・育児」が91.3%ともっとも高くなっています。また、18～64歳では「人間関係」が66.7%ともっとも高くなっています。

【発達】差別や偏見を感じた場面（年齢別）

年齢 差別や偏見を感じた場面	0～17歳 回答者数 = 23		18～64歳 回答者数 = 6		65歳以上 回答者数 = 0	
	人数	%	人数	%	人数	%
仕事や収入	4	17.4	3	50.0	-	-
教育・育児	21	91.3	2	33.3	-	-
人間関係	10	43.5	4	66.7	-	-
趣味やスポーツの活動	-	-	1	16.7	-	-
地域の行事・集まり	2	8.7	-	-	-	-
店舗などでの対応	2	8.7	-	-	-	-
役所・公共機関	3	13.0	-	-	-	-
医療機関	2	8.7	-	-	-	-
社会制度・慣習	1	4.3	2	33.3	-	-
建物・市街の構造	1	4.3	-	-	-	-
言葉遣い・態度	6	26.1	2	33.3	-	-
道路・交通機関	1	4.3	1	16.7	-	-
地域交流	-	-	1	16.7	-	-
イベントなど	1	4.3	-	-	-	-
結婚・交際	1	4.3	3	50.0	-	-
その他	1	4.3	3	50.0	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

#### (4) 差別や偏見を感じた時の相談相手（身体・知的・精神・難病・発達）

問 差別や偏見を感じた時は誰に相談しますか。（1つに○）

「家族・友人・知人」が、身体障がい者では36.9%、知的障がい者では52.0%、精神障がい者では42.4%、難病等の方では43.8%、発達障がいの方では47.6%ともっとも高くなっています。

項目	身体障がい者 回答者数 = 819		知的障がい者 回答者数 = 198		精神障がい者 回答者数 = 255		難病等の方 回答者数 = 185		発達障がいの方 回答者数 = 42	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
家族・友人・知人	302	36.9	103	52.0	108	42.4	81	43.8	20	47.6
市役所、保健所	14	1.7	1	0.5	4	1.6	7	3.8	-	-
東京都障害者権利擁護センター （広域支援相談員）	7	0.9	2	1.0	4	1.6	4	2.2	1	2.4
施設の職員	11	1.3	10	5.1	7	2.7	-	-	1	2.4
相談機関（あさやけ、ひびきなど）	7	0.9	14	7.1	19	7.5	-	-	3	7.1
学校の先生	1	0.1	2	1.0	-	-	-	-	2	4.8
その他	69	8.4	12	6.1	36	14.1	11	5.9	7	16.7
無回答	408	49.8	54	27.3	77	30.2	82	44.3	8	19.0



□ 年齢別に見る、差別や偏見を感じた時の相談相手【クロス集計】

年齢別にみると、身体障がい者ではすべての年齢で「家族・友人・知人」がもっとも高くなっています。

【身体】 差別や偏見を感じた時の相談相手（年齢別）

差別や偏見を感じた時の相談相手	年齢		0～17歳		18～64歳		65歳以上	
			回答者数 = 30		回答者数 = 341		回答者数 = 431	
	人数	%	人数	%	人数	%		
家族・友人・知人	11	36.7	159	46.6	124	28.8		
市役所、保健所	-	-	7	2.1	7	1.6		
東京都障害者権利擁護センター (広域支援相談員)	-	-	1	0.3	6	1.4		
施設の職員	7	3.3	7	2.1	3	0.7		
相談機関 (あさやけ、ひびきなど)	3	10.0	3	0.9	1	0.2		
学校の先生	7	3.3	-	-	-	-		
その他	3	10.0	39	11.4	26	6.0		
無回答	11	36.7	125	36.7	264	61.3		

知的障がい者では、「家族・友人・知人」が0～17歳で53.2%、18～64歳で53.6%ともっとも高くなっています。

【知的】 差別や偏見を感じた時の相談相手（年齢別）

差別や偏見を感じた時の相談相手	年齢		0～17歳		18～64歳		65歳以上	
			回答者数 = 62		回答者数 = 125		回答者数 = 4	
	人数	%	人数	%	人数	%		
家族・友人・知人	33	53.2	67	53.6	1	25.0		
市役所、保健所	-	-	1	0.8	-	-		
東京都障害者権利擁護センター (広域支援相談員)	1	1.6	1	0.8	-	-		
施設の職員	-	-	8	6.4	1	25.0		
相談機関 (あさやけ、ひびきなど)	-	-	12	9.6	-	-		
学校の先生	2	3.2	-	-	-	-		
その他	5	8.1	7	5.6	-	-		
無回答	21	33.9	29	23.2	2	50.0		

精神障がい者では、すべての年齢で「家族・友人・知人」がもっとも高くなっています。

【精神】 差別や偏見を感じた時の相談相手（年齢別）

差別や偏見を感じた時の相談相手	0～17歳 回答者数 = 8		18～64歳 回答者数 = 210		65歳以上 回答者数 = 32	
	人数	%	人数	%	人数	%
家族・友人・知人	6	75.0	93	44.3	7	21.9
市役所、保健所	-	-	4	1.9	-	-
東京都障害者権利擁護センター (広域支援相談員)	-	-	4	1.9	-	-
施設の職員	-	-	5	2.4	1	3.1
相談機関 (あさやけ、ひびきなど)	-	-	18	8.6	1	3.1
学校の先生	-	-	-	-	-	-
その他	1	12.5	31	14.8	4	12.5
無回答	1	12.5	55	26.2	19	59.4

難病等の方では、18～64歳と65歳以上で「家族・友人・知人」がもっとも高くなっています。

【難病】 差別や偏見を感じた時の相談相手（年齢別）

差別や偏見を感じた時の相談相手	0～17歳 回答者数 = 0		18～64歳 回答者数 = 145		65歳以上 回答者数 = 38	
	人数	%	人数	%	人数	%
家族・友人・知人	-	-	72	49.7	9	23.7
市役所、保健所	-	-	5	3.4	2	5.3
東京都障害者権利擁護センター (広域支援相談員)	-	-	1	0.7	2	5.3
施設の職員	-	-	-	-	-	-
相談機関 (あさやけ、ひびきなど)	-	-	-	-	-	-
学校の先生	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	11	7.6	-	-
無回答	-	-	56	38.6	25	65.8

発達障がいの方では、0～17歳で「家族・友人・知人」が52.9%ともっとも高くなっています。

【発達】 差別や偏見を感じた時の相談相手（年齢別）

差別や偏見を感じた時の相談相手	0～17歳 回答者数 = 34		18～64歳 回答者数 = 6		65歳以上 回答者数 = 0	
	人数	%	人数	%	人数	%
家族・友人・知人	18	52.9	-	-	-	-
市役所、保健所	-	-	-	-	-	-
東京都障害者権利擁護センター (広域支援相談員)	1	2.9	-	-	-	-
施設の職員	1	2.9	-	-	-	-
相談機関 (あさやけ、ひびきなど)	-	-	3	50.0	-	-
学校の先生	2	5.9	-	-	-	-
その他	7	20.6	-	-	-	-
無回答	5	14.7	3	50.0	-	-

## 10 新型コロナウイルス感染症の影響

### (1) 新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の変化 (身体・知的・精神・難病・発達)

問 新型コロナウイルス感染症の影響により、どのような日常生活の変化がありましたか。(あてはまるものすべてに○)

「社会参加、余暇活動の外出機会の減少」が、身体障がい者では 32.5%、知的障がい者では 30.3%、精神障がい者では 35.7%、難病等の方では 37.3%、発達障がいの方では 61.9%とも高くなっています。

また、「パソコン、スマートフォンの利用の増加」が、精神障がい者では 29.0%、難病等の方では 27.0%、発達障がいの方では 50.0%となっています。

【集計結果：新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の変化】

項目	身体障がい者 回答者数 = 819		知的障がい者 回答者数 = 198		精神障がい者 回答者数 = 255		難病等の方 回答者数 = 185		発達障がいの方 回答者数 = 42	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
通院回数の減少	117	14.3	8	4.0	37	14.5	35	18.9	5	11.9
社会参加、余暇活動 の外出機会の減少	266	32.5	60	30.3	91	35.7	69	37.3	26	61.9
障害福祉サービス 等(短期入所、作業 所への通所等)の 利用回数の減少	30	3.7	22	11.1	11	4.3	1	0.5	3	7.1
運動・スポーツの 機会の減少	111	13.6	31	15.7	48	18.8	32	17.3	17	40.5
障がいのある人を介 護する負担の増加	29	3.5	15	7.6	6	2.4	1	0.5	3	7.1
パソコン、スマー トフォンの利用の 増加	181	22.1	29	14.6	74	29.0	50	27.0	21	50.0
特にない	209	25.5	21	10.6	77	27.8	41	22.2	6	14.3
その他	37	4.5	4	2.0	20	7.8	5	2.7	2	4.8
無回答	178	21.7	94	47.5	33	12.9	28	15.1	2	4.8

□ 年齢別に見る、新型コロナウイルス感染症の影響【クロス集計】

年齢別にみると、身体障がい者では、すべての年齢で「社会参加、余暇活動の外出機会の減少」がもっとも高くなっています。

また、「パソコン、スマートフォンの利用の増加」が0～17歳で36.7%、18～64歳で28.7%となっています。

【身体】 新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の変化（年齢別）

日常生活の変化	年齢		0～17歳		18～64歳		65歳以上	
			回答者数 = 30		回答者数 = 341		回答者数 = 431	
	人数	%	人数	%	人数	%		
通院回数の減少	11	36.7	55	16.1	51	11.8		
社会参加、余暇活動の外出機会の減少	18	60.0	114	33.4	130	30.2		
障害福祉サービス等（短期入所、作業所への通所等）の利用回数の減少	5	16.7	20	5.9	4	0.9		
運動・スポーツの機会の減少	10	33.3	43	12.6	55	12.8		
障がいのある人を介護する負担の増加	7	23.3	13	3.8	9	2.1		
パソコン、スマートフォンの利用の増加	11	36.7	98	28.7	69	16.0		
特にない	3	10.0	97	26.7	109	25.3		
その他	-	-	21	6.2	15	3.5		
無回答	4	13.3	50	14.7	118	27.4		

知的障がい者では、0～17歳と18～64歳で「社会参加、余暇活動の外出機会の減少」がもっとも高くなっています。

【知的】 新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の変化（年齢別）

日常生活の変化	0～17歳		18～64歳		65歳以上	
	回答者数 = 62		回答者数 = 125		回答者数 = 4	
	人数	%	人数	%	人数	%
通院回数の減少	4	6.5	4	3.2	-	-
社会参加、余暇活動の外出機会の減少	19	30.6	37	29.6	-	-
障害福祉サービス等（短期入所、作業所への通所等）の利用回数の減少	5	8.1	16	12.8	-	-
運動・スポーツの機会の減少	17	27.4	13	10.4	-	-
障がいのある人を介護する負担の増加	6	9.7	8	6.4	-	-
パソコン、スマートフォンの利用の増加	15	24.2	13	10.4	-	-
特にない	10	16.1	9	7.2	2	50.0
その他	1	1.6	3	2.4	-	-
無回答	24	38.7	65	52.0	2	50.0

精神障がい者では、18～64歳で「社会参加、余暇活動の外出機会の減少」が38.1%ともっとも高くなっています。

【精神】 新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の変化（年齢別）

日常生活の変化	0～17歳		18～64歳		65歳以上	
	回答者数 = 8		回答者数 = 210		回答者数 = 32	
	人数	%	人数	%	人数	%
通院回数の減少	-	-	34	16.2	2	6.3
社会参加、余暇活動の外出機会の減少	3	37.5	80	38.1	6	18.8
障害福祉サービス等（短期入所、作業所への通所等）の利用回数の減少	1	12.5	8	3.8	1	3.1
運動・スポーツの機会の減少	4	50.0	38	18.1	4	12.5
障がいのある人を介護する負担の増加	-	-	6	2.9	-	-
パソコン、スマートフォンの利用の増加	4	50.0	64	30.5	3	9.4
特にない	3	37.5	59	28.1	9	28.1
その他	-	-	17	8.1	2	6.3
無回答	-	-	21	10.0	10	31.3

難病等の方では、18～64歳と65歳以上で「社会参加、余暇活動の外出機会の減少」が、37.9%、34.2%ともっとも高くなっています。

【難病】 新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の変化（年齢別）

日常生活の変化	年齢		0～17歳		18～64歳		65歳以上	
			回答者数 = 0		回答者数 = 145		回答者数 = 38	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
通院回数の減少	-	-	27	18.6	7	18.4	-	-
社会参加、余暇活動の外出機会の減少	-	-	55	37.9	13	34.2	-	-
障害福祉サービス等（短期入所、作業所への通所等）の利用回数の減少	-	-	-	-	1	2.6	-	-
運動・スポーツの機会の減少	-	-	26	17.9	5	13.2	-	-
障がいのある人を介護する負担の増加	-	-	1	0.7	-	-	-	-
パソコン、スマートフォンの利用の増加	-	-	43	29.7	7	18.4	-	-
特にない	-	-	32	22.1	9	23.7	-	-
その他	-	-	4	2.8	1	2.6	-	-
無回答	-	-	22	15.2	5	13.2	-	-

発達障がいの方では、0～17歳で「社会参加、余暇活動の外出機会の減少」が64.7%ともっとも高くなっています。

【発達】 新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の変化（年齢別）

日常生活の変化	年齢		0～17歳		18～64歳		65歳以上	
			回答者数 = 34		回答者数 = 6		回答者数 = 0	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
通院回数の減少	5	14.7	-	-	-	-	-	-
社会参加、余暇活動の外出機会の減少	22	64.7	3	50.0	-	-	-	-
障害福祉サービス等（短期入所、作業所への通所等）の利用回数の減少	1	2.9	1	16.7	-	-	-	-
運動・スポーツの機会の減少	16	47.1	1	16.7	-	-	-	-
障がいのある人を介護する負担の増加	2	5.9	1	16.7	-	-	-	-
パソコン、スマートフォンの利用の増加	16	47.1	4	66.7	-	-	-	-
特にない	5	14.7	1	16.7	-	-	-	-
その他	-	-	1	16.7	-	-	-	-
無回答	2	5.9	-	-	-	-	-	-